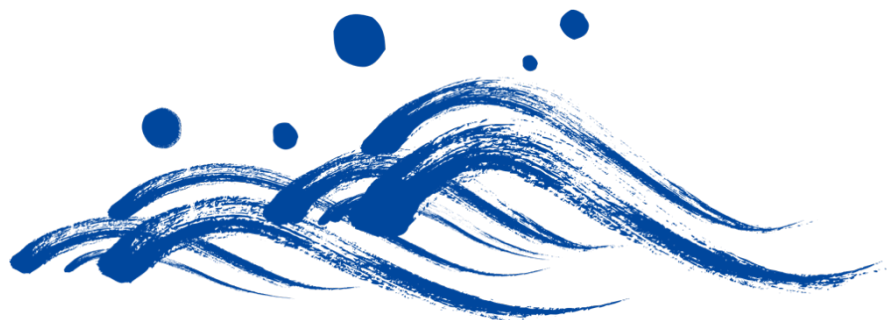


川辺川を守る県民の会創立 20 周年記念講演会



「日本一の清流を守りたい。でも本当に川辺川ダムを止められるのか」。そんな思いからスタートした川辺川を守る県民の会の活動ですが、今年 8 月で早 20 年が経とうとしています。利水裁判、球磨川漁協の闘い、収用委員会、住民討論集会など、私たちの予想のつかない大きな動きが起こり、国・県・関係市町村の中止宣言が出され、事実上ダム建設は中止となりました。この機に、川辺川運動を振り返り、なぜダムを止めることができたのか、そしてダムによらない治水・利水・五木村再生はどうやって解決していくのかなど、熊本からダムなし社会の実現に向けて、今後を見据えていくために記念講演会を開催します。

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会創立 20 周年記念講演会

記念講演「川辺川運動の軌跡とダムなし社会への展望」

講師：中島熙八郎熊本県立大学名誉教授

パネルディスカッション「清流が育む住民のカー川を守るために私たちがしたこと」

パネリスト：中島熙八郎熊本県立大学名誉教授

木本雅己さん(清流球磨川・川辺川を未来に手渡す流域郡市民の会事務局長)

つる詳子さん(環境カウンセラー)

中島康(子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会代表)

コーディネーター：土肥勲嗣さん(久留米大学法学部専任講師)

講師プロフィール：なかじま きはちろう 熊本県立大学名誉教授(京大論工博)、くまもと地域自治体研究所理事長。1947年1月26日大阪市生まれ。京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程単修。熊本県立大学環境共生学部教授(2012年3月、定年退職)。『戦後における京都府政の歩み』、『図説集落－その空間と計画』、『西山卯三の住宅・都市論』、『選良たちの宴から住民の自治へ』、『脱ダムへの道のり』(いずれも共著)他。

日時：2016年7月30日(土)18時30分

会場：熊本市・県民交流館パレア会議室 7(水道町電停下車、鶴屋東館 10 階)

資料代：500 円

主催・問合せ：子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会
080-3999-9928 土森

*なお、当日の 17 時 30 分から同所で川辺川を守る県民の会の総会を開催します。こちらにも合わせてご参加ください。